



2026年 2 月 5 日

各 位

会社名 株式会社イルグルム
代表者名 代表取締役 社長執行役員CEO 岩田 進
(コード番号：3690) 東証スタンダード
問合せ先 執行役員 CAO 栢木 秀樹
(TEL 06-4795-7500)

2026年 9 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年11月 6 日に公表しました2026年 9 月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 2026年 9 月期通期連結業績予想の修正 (2025年10月 1 日～2026年 9 月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,450	百万円 320	百万円 310	百万円 180	円 銭 28.91
今回修正予想 (B)	6,150	260	240	130	20.88
増 減 額 (B－A)	700	△60	△70	△50	△8.03
増 減 率 (%)	12.8	△18.8	△22.6	△27.8	△27.8
(参考) 前期連結実績 (2025年 9 月期)	4,934	278	279	△142	△22.98

(2) 通期連結業績予想修正の理由

2026年 1 月 7 日公表の「シルバーエッグ・テクノロジー株式会社 (証券コード：3961) の株券等に対する公開買付けの結果及び子会社の異動 (特定子会社の異動) に関するお知らせ」のとおり、2026年 1 月14日付でシルバーエッグ・テクノロジー株式会社 (以下、シルバーエッグ・テクノロジーといいます。) は当社の連結子会社となりました。みなし取得日を2026年 1 月 1 日とし、第 2 四半期会計期間より連結対象となる予定です。この連結影響を踏まえ、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて業績予想の算定を行ったため、上記の数値にて今回公表いたします。

2026年 9 月期連結会計年度の売上高はシルバーエッグ・テクノロジーの連結影響730百万円が主な増加要因となりますが、第 1 四半期連結会計期間においてコマースAI事業の売上高が想定を下回ったこと等を踏まえ700百万円の上方修正をいたします。

利益面につきましては、シルバーエッグ・テクノロジーの利益貢献は来期2027年 9 月期から発生すると見込んでいるものの、初年度である2026年 9 月期についてはマイナスの影響を受けることから、前回公表の業績予想を下回る見込みです。営業利益は、既存事業の第 1 四半期連結会計期間の実績が想定を上回った一方、シルバーエッグ・テクノロジーが10百万円の営業損失での取り込みとなる他、M&A影響 (シルバーエッグ・テクノロジー取得にかかるM&A費用やのれん償却費) によって60百万円の減額修正となります。また、経常利益・親会社に帰属する当期純利益は、営業利益の減額修正による影響に加えM&Aファイナンスに伴う支払利息の追加計上等により上記の通りそれぞれ減額修正となります。

(3) 配当予想について

期末配当予想につきましては、配当方針に基づいた7.0円にスタンダード市場上場記念配当1.0円を加え、1株あたり8.0円を予定しており、前回発表予想から変更はありません。配当方針に基づいた配当金については、業績の修正予想を踏まえて配当方針の目安としている連結株主資本配当率(DOE)2.5%を用いて算出し直すと、1株当たり配当金は前回発表予想の7.0円を下回るものの、株主の皆様への安定的かつ継続的な配当政策は重要な経営方針の1つであるため、総合的な判断から修正は行わず配当予想を据え置くことといたしました。

※本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上